

将来ビジョン検討会議（環境と共生する社会に向けての課題） 論点（案）

テーマと方向性	論 点 （ 案 ）	
<p>「環境と共生する社会に向けての課題」 地球温暖化への対応をはじめ環境と共生する社会がこれまで以上に必要となる今後10年間において、人々の生活や産業と環境を共に向上させるための課題や問題点などを検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活や産業と環境を両立する社会 ・自然と共生する心豊かな社会 ・地球温暖化の国内政策 ・ゼロエミッション交通社会の実験 <p>⇒ 本県の原子力産業の集積を活かして、CO₂削減を達成するための原子力技術と高度な人材育成の世界的な拠点としての発展する社会</p>	エネルギー 研究開発・ 国際貢献	<p>○10年後のエネルギー供給はどのようになっているのか。自然エネルギーの活用には限界が出てくるのではないか。</p> <p>○本県の原子力発電所は10年後どうなっているのか。（廃炉と新設）</p> <p>○地球温暖化の防止に貢献できる原子力関連技術を活用し、国内外でどのように貢献していくのか。</p>
	環境ニュー ビジネス	<p>○地球温暖化対策が進む中で、本県のビジネスチャンスはどこにあるのか。また、今後どのように展開していくべきか。</p>
	自然再生・ 生物多様性	<p>○なぜ生物多様性を確保する必要があるのか。</p> <p>○生物多様性を確保するために、自然再生にどのように取り組むのか。</p>
	エコタウン 化	<p>○CO₂の削減など環境重視型社会の中で、私たちの生活はどのように変化していくのか。</p> <p>○環境に配慮したまちづくりとはどのようなものか。また、こうしたまちづくりをどのように進めていくべきなのか。</p> <p>○自動車の保有率が高い福井の交通をどのようにしていくべきか。また、環境に優しい公共交通機関をどのように活用していくべきか。</p>
	「環境災害」 の防止	<p>○アジア発の「環境災害」（漂着ごみ、海洋汚染、黄砂・大気汚染など）が深刻化するのではないか。</p> <p>○「環境災害」にどのように対応するのか。</p>